



しんやはぎ

第8号 2006.1

「しんやはぎ」は、矢作川の沿岸で国営かんがい排水事業を実施している、農林水産省東海農政局 新矢作川用水農業水利事業所の広報誌です。



今月の記事 今月の記事

矢作川水土里フォーラム2005
田んぼの生きもの調査結果
工事状況レポート
安全パトロール実施



11月26日に安城市文化センターで矢作川水土里フォーラム 2005「水のかんきょう築校」を開きました。410名の人に参加してもらい大盛況でした。

参加してくれた 矢作西、かりがね、安城西部、六ツ美西部小学校のみんなは地域の水にかかわる体験と考えたことをいきいきと発表してくれたよ。ありがとう





やはぎがわみどり
「矢作川水土里フォーラム2005」を11月26日(土)
安城市文化センターで開きました

本フォーラムは新矢作川用水農業水利事業所が主催し、矢作川沿岸土地改良区連合、矢作南部土地改良区連合、明治用水土地改良区と共催で行ったものです。昨年9月25日、26日に安城市立安城西部小学校の児童が矢作川源流を訪れ、水に関する体験学習を「水のかんきょう楽校」と銘打って行ったのをはじめとして、刈谷市立かりがね小学校、岡崎市立矢作西小学校、岡崎市立六ツ美西部小学校の児童の体験学習の成果を発表し、水の大切さや身の回りの環境に対して関心を高めることを目的として行いました。水のかんきょう楽校報告会、こども何でも相談室、木本助教授の基調講演「水のはなし」と、会場に訪れた人も水について考えることができる内容でした。

水のかんきょう楽校報告会

岡崎市立矢作西小学校「命を育む鹿乗川」

鹿乗川の昔と今、清掃活動を行った体験について

刈谷市立かりがね小学校「水のかんきょう楽校で学んだこと」-山にドングリの木を植えよう-

矢作川源流の水源林とそれを維持する活動について

安城市立安城西部小学校「水のかんきょう楽校で学んだこと」-体験報告-

矢作川源流の水源林での体験、間伐の役割、地域を流れる用水路の現状について

岡崎市立六ツ美西部小学校「よみがえれ昔タウン大作戦」-岡崎市六ツ美周辺の水-

占部川、安藤川の昔と今、清掃活動を行った体験について



安城西部小学校



矢作西小学校



かりがね小学校



六ツ美西部小学校

各小学校で、矢作川流域の水について学んだこと、体験したこと、考えたことについて発表したんだよ。



ねぼむら すいげんりん かんぼつ
 根羽村の水源林で間伐の考え方を教えてもらったのをステージで再現したんだよ。3000本植えた木で最後まで大きくなるのは330本なんだって。

こども何でも相談室



相談室司会をつとめる木本助教

こどもたちの質問

- Q1. 水は何からできているんですか。また、雨が山にしみこんでから川にながれだすのに何年かかるのですか。
- Q2. 自然に流れている川でもよく見るとコンクリートで川の兩岸や底が固められています。コンクリートで固めるのはどういう意味があるのですか。また、自然なままで流れるようにはできませんか。そのための方法があれば教えてください。
- Q3. 炭で川をきれいにしようとしています。炭のほかにも方法がありますか。
- Q4. なんでホテルはきれいな川にしか住めないのですか。
- Q5. 矢作川ではゴミがあるのに魚がいます。なぜですか。日本で絶滅した魚はいますか。



やや緊張気味に質問するこどもたち

回答者



新矢作川用水農業水利事業所
市野 所長



矢作川沿岸水質保全対策協議会
あまの 天野 局長補佐



ささめ 篠目桜ほたる同好会
たつかわ 立川 会長

(注：回答順)

回答要旨

- A1. 水素と酸素です。平均で地下水が1m進むのに1日かかります。計算上は、水源からここまでは200年くらいかかることとなります。(木本)
- A2. 洪水の時、川から水があふれないためや、農業などで使う水をもらさず届けるためなどいろいろな目的があります。自然に近い水路の維持管理には土砂上げなど大変な作業が必要になるので、地域みなさんにも理解して協力してもらえれば、なるべく自然に近い水路を作ることができると思います。(市野)
- A3. アシや浮き草など植物による方法、繊維や微生物による方法などたくさんあります。しかし、まずは水を汚さない事が大切です。(天野)
- A4. 日本のホテルは、きれいな川にしか生息できないカワニナという巻貝をえさにしているからです。(立川)
- A5. 汚れた水の中でも、ぎりぎりがんばっている魚もいます。でもきれいな川にしか住めない魚は、住む場所を追いやられて、今非常に限界に近づきつつあります。日本では「ミナミトミヨ」という魚が絶滅しています。(木本)



「田んぼの生きもの調査」結果報告

2005年8月、新矢作川用水農業水利事業所では、岡崎市、碧南市、西尾市、吉良町などで『田んぼの生きもの調査』を行いました。この調査は全国一斉に行っているもので、カエルや魚などの分布調査をしています。今回の調査ではカエル3種、魚4種が確認されました。今後はさらに教育の現場など地域と連携できればよいと考えています。



カエルは、アマガエル、トノサマガエル、ヌマガエルが、魚は、オイカワ、カワムツ、タモロコ、メダカがいたよ。みんなも一緒に田んぼの生きものを探してみませんか？



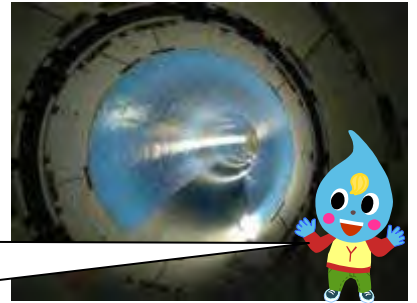


工事状況レポート

北野幹線水路の地下に新しく掘っていた直径3.2mの水路トンネル工事(北野Bサイホン[シールド掘削])では、12月2日、貫通したことの確認を関係者で行いました。今後は写真のように水が流れやすくなるような塗装を行って、内側の仕上げを行っていく予定です。



仕上げは、水を流しやすくするために、つるつとぼくの顔みたいに青い色にするんだね。



安全パトロール実施(12月上旬実施)

先月、新矢作川用水農業水利事業所では、工事現場の安全を確保するため労働基準監督署立ち会いのもと工事現場の作業状況について確認を行いました。今後も無事故で工事を終わらせることができるよう注意を払っていきます。

安全に工事ができるように
しっかり気をつけていきます。



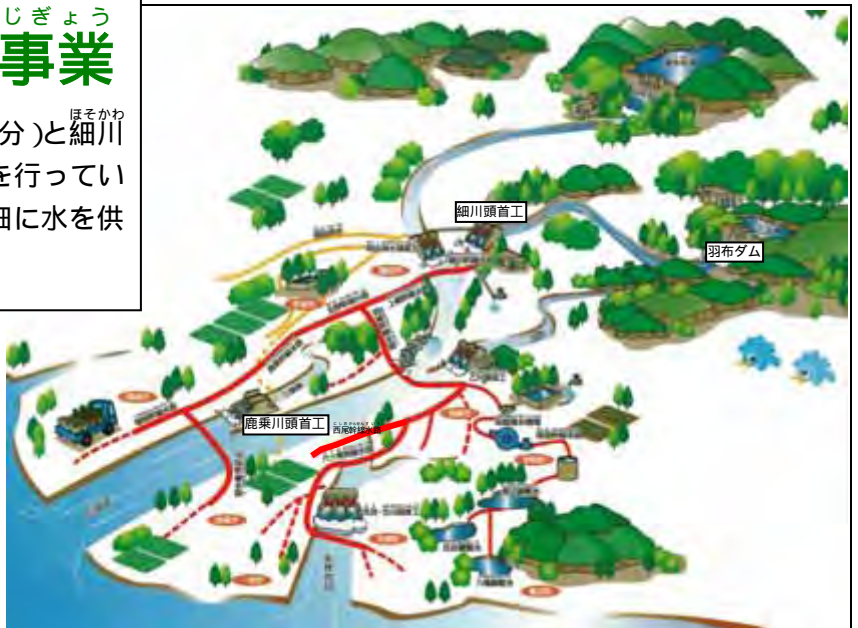
新矢作川用水農業水利事業

平成6年から延長57.4kmの水路(赤い線の部分)と細川頭首工・鹿乗川頭首工・羽布ダムの修理や改修を行っています。この水路は矢作川沿岸の7,073haの田畑に水を供給しています。



改修により管路化

六ツ美幹線水路(改修前)



発行元：農林水産省 東海農政局 新矢作川用水農業水利事業所
〒446-0065 安城市大東町 22-16
電話番号 0566-74-7327(代表) Fax.0566-71-3265
ホームページ：<http://www.tokai.maff.go.jp/nougyou/seibi/kensetu/sinyahagi/index.htm>